

「おかえり」の一言が

犯罪や非行を

繰り返させない第一歩

「更生保護」という活動があります
それは安全で安心な社会をつくるため
犯罪や非行を予防し、あやまちをした人の立ち直りを
地域社会の中で支えていこうというもの
大切なのは、立ち直ろうとする人の意志を、
わたしたち一人一人が受け入れ、
あやまちを繰り返すことがないようにサポートすること
現在、全国約26万人ものボランティアが参加する「更生保護」
あなたにも、かわりがあることとして
考えてみてほしいのです

【問】 福祉課福祉室 ☎ (56) 2224

更生保護を支える人々

保護司

島田地区保護司会川根本町支部は、現在6人の保護司が活動しています(敬称略・順不同)。

- 原田全修(瀬平)
- 堀井隆年(崎平)
- 中村 優(寺馬)
- 高畑雅一(上長尾)
- 森 博士(徳山)
- 芹澤徳治(小長井)

保護司の仕事は、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるためのボランティアで、保護観察を受けている少年や大人へのアドバイス、刑務所や少年院に入っている人の帰住先の調整、職業のあっせんなどです。また、地域や学校と連携し、犯罪や非行を未然に防ぐための活動も実施しています。

更生保護女性会

女性の立場から、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現のため、支援をするボランティア団体が更生保護女性会です。町内には、平成21年4月1日現在で42人の会員が活動しています。

主な活動内容は、家庭や青



更生保護女性会の総会

協力雇用主会

協力雇用主会は、保護観察対象者や就業の援助が必要な対象者の前歴にこだわらず、積極的に雇用することで、その更生を援助している民間の事業者です。

島田市内では約50の事業者が協力しています。町内には、まだ登録されている事業所はありません。ご協力いただける事業所がありましたら、いつでもご連絡ください。

BBS会

「兄」や「姉」のような身近な存在として、少年たちと一

更生保護

トピックス

啓発用リーフレット

町内全世帯に、啓発用リーフレットを配布しました。また、児童用のリーフレットを町内の小中学校・高等学校に配布しました。

町内全世帯に配付した更生保護啓発用リーフレット▼



「おかえり」の気持ち
犯罪や非行を繰り返さない
第一歩になる

人は変われ
一緒に歩む

「社会を明るくする運動」町全域で展開

※BBS:ビッグブラザーズ・アンド・シスターズ

緒に遊んだり、悩みの相談に応じます。また、同じ目線で接しながら、少年たちがすこやかに成長するよう、非行防止活動を実施する青年ボランティア団体です。

社会を明るくする運動は、川根本町明るい町づくりの会が中心となり、前段の更生保護の考え方を基本として、

- 1 犯罪や非行をした人の立ち直りを支える。
- 2 犯罪や非行に陥らないよう地域社会で支える。
- 3 これらの点について、地域社会の理解が得られるよう協力をする。

この3点を行動目標に掲げ、運動を展開します。

町では期間中、街頭キャンペーンや犯罪予防にかかわる関係者との情報交換会などを実施しました。

街頭キャンペーン

強調月間の初日となる7月1日の朝、保護司や更生保護

学校との連携

中川根第一小で7月13日に開催された小・中学校校長会に保護司が出席。非行防止活動について、学校関係者と意見を交わしました。また7月下旬には、川根高等学校を保護司が訪問し、情報を交換しました。

※更生保護や社会を明るくする運動は、ホームページでも紹介しています。更生保護に携わる人たちへのインタビュー記事や、社会を明るくする運動のくわしい情報などが掲載されています。次のアドレスへアクセスしてみてください。

更生保護ネットホームページ
www.kouseihogo-net.jp

強調月間の初日となる7月1日に、啓発街頭キャンペーンを展開しました。保護司・女性会など関係者約80人が町内6カ所に分かれ、啓発用のタスキをかけ、のぼり旗を手に、非行防止などを呼びかけました。

◀大井川鐵道千頭駅前通学中の子どもに啓発
▼徳山路切前でドライバーに啓発

